

社会資本総合整備計画 事後評価書

「しんわ神話くにの國いずも出雲」のシンボルである
いずも出雲たい大社しやもん門前町さいせい再生

しまねけん島根県、いずもし出雲市

平成26年 6月

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成26年 6月30日

計画の名称	3 「神話の國出雲」のシンボルである出雲大社門前町再生			交付対象	島根県、出雲市												
計画の期間	平成22年度～平成24年度（3年間）																
計画の目標	<p>・出雲大社及びその周辺は年間200万人を迎える観光スポットであるが、近年は大型バスや自家用車利用により参拝を行うのみの通過型観光地となっており、かつては賑わいのあった門前町は衰退が著しく、空き店舗が目立ってきている。このことから、観光資源を活かすために道路や公園等を整備することにより観光客の回遊性を高めるとともに、出雲大社への門前通りである県道斐川出雲大社線に歩道を新設することにより、地域住民及び観光客の歩行性を高め、賑わいやまちの魅力の向上を図り、門前町の再生を実現したい。</p>																
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・都市再生整備計画大社地区(出雲市)内において、道路整備や公園整備等を行うことにより、地区内の観光施設である出雲大社及びその周辺への観光入込客数を2307千人/年(H21年度)から1%以上増加させ、2335千人/年以上を目指す。</p>																
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考										
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値	最終目標値 (H24末)											
①	・大社地区(出雲市)内の観光施設である出雲大社及びその周辺への観光入込客数(千人/年)			2,307千人/年		2,335千人/年											
全体事業費	合計 (A+B+C)	525.9百万円	A	175.9百万円	B	350百万円	C	0.0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%							
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期												
島根県において評価を行い確定					事業完了後												
					公表の方法												
					島根県ホームページで公表												
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
3-A-1	都市再生	一般	出雲市	直接	出雲市			大社地区都市再生整備計画事業	道路、公園等 210.0ha	出雲市						175.9	
合計																175.9	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26		
3-B-1	道路	一般	島根県	直接	島根県	改良	(県)斐川出雲大社線歩道整備事業	歩道整備L=80m、用地補償	出雲市							350	
合計																350	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
3-B-1	大社地区都市再生整備計画事業(3-A-1)で取り組む賑わいの再生を支援するために、当該地区内を通る県道斐川出雲大社線の歩道整備を行い、地域住民及び観光客の歩行性を高めることにより、賑わいやまちの魅力の向上を図り、門前町の再生を目指す。																
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ 神門通り交通広場や神門通り広場の整備により、神門通りの人通りが増加し、沿道の新規出店も増加、ひいては大社周辺の観光客の入り込み客数増につながった。 ・ 街なみ環境整備事業等により、出雲大社周辺の歴史的なまちなみを活かした景観整備事業により、観光客の回遊性が高まり、大社周辺の観光客の入り込み増につながった。 ・ 神門通りの歩道改良事業や景観整備事業により、門前町のメインストリートとしての魅力が向上し、新規出店や観光客の増加につながった。 		
II 定量的指標の達成状況	指標①（大社地区（出雲市）内の観光施設である出雲大社及びその周辺への観光入込客数（千人/年））	最終目標値	2,335千人/年	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	3,483千人/年	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 出雲大社の平成の大遷宮の効果もあり、観光客が大幅に増加した。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本事業を契機に、住民の大社門前町再生に対する意欲が大きく向上し、「神門通り甦りの会」が組織され定期的な活動を継続して行っている。 ・ 本事業を機に発足した「神迎の道の会」が行った「軒下アート」等の景観づくり活動は、平成20年度の「ふるさと島根景観賞」の奨励賞に選ばれ、全県的にも評価された。 ・ 神門通りの歩行者・自転車数は平成17年から平日で倍増、休日で10倍増となっており、賑わいが増進されたことがうかがえる。（H17,22交通センサスによる） 				
3. 特記事項（今後の方針等）				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「神迎の道の会」や「神門通り甦りの会」等の出雲の歴史・文化のPRも含めた「地域の案内人」育成や「もてなしの心」の活動を引き続き支援する（出雲市）。 ・ 景観整備された街並みを保全するために、地元住民の美化、維持管理活動を側面的に支援していく（出雲市）。 ・ 街なみ環境整備地区については、引き続きまちづくり協定に基づく街なみ整備の側面的な支援を継続していく（出雲市）。 ・ 神門通りの歩行空間としての魅力を向上するために、歩道改良や美装化を推進し、また沿道建物の景観整備を支援するとともに、神門通りの車両交通量の抑制対策に取り組む（島根県、出雲市）。 				

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

計画の名称	3 「神話の國出雲」のシンボルである出雲大社門前町再生	交付団体	島根県、出雲市
計画の期間	平成22年度～平成24年度(3年間)		

